

## 「己に克つ」

上島 海斗

僕はこの3年間、藤沢クラブで多くのことを学びました。

その中でも忘れてはならないのは「己に克つ」ということです。

これは、生きていく限りずっと付きまとう困難の一つです。

中学2年の夏休みのときのことです。僕はスランプにハマッていて、クラブを辞めたいと思うことが度々ありました。

しかし、「このまま終わっていいのか。もう少し粘れるのではないか。」と自分の問いかけ、なんとか続けることが出来ました。

そして昨年、全国3位という素晴らしい成績を収めることが出来たのです。僕は達成感でいっぱいでした。

困難にぶつかれば逃げようとするのが普通だと思います。僕もそうでした。しかし、そこで逃げてしまえば逃げる方法しか知らない大人になってしまうでしょう。だからこそ困難を乗り越えることが大切なのです。乗り越えたときに得られる喜びや達成感は、自分自身を強くし、また、挑戦するときの支えとなります。でも、けして独りで乗り越えられる困難ばかりではありません。

僕も周りの支えがなければ……。僕を今まで支えてくださった監督、コーチ、スタッフの方々、ありがとうございました。そして、家族の協力があったからこそこの活動だったと思います。

僕は、あの夏を越えたことで、「己に克つ」とはどういうことなのか学んだような気がします。そして、この先どんな困難にぶつかっても、「己に克つ」ということを目標にしたいと思います。スランプだった頃は、「なぜ藤沢クラブに入ってしまったんだ。」とったりもしましたが、今となっては、藤沢クラブで過ごした3年間は僕の宝であり、僕の誇りです。この誇りを胸に刻み、堂々と生きていきたいと思います。

平成21年10月1日

